

提 案 概 要

実施期日	7月29日(火)【午前】
部 会 名	小学校 生活部会

1 提案テーマ 『友だちの成長に関わり、自分の成長への気づきの質を高める学習活動』

2 単元(題材) もうすぐ2年生

3 学年 第1学年

4 平成25・26年度神奈川県小学校教育課程研究会研究主題とのかかわり

②一人ひとりの児童自身の気づきの質を高め、活動や体験を一層充実するための授業展開の工夫・改善

5 学習指導要領との関連(内容項目)

第2章 第5節 生活 第2 各学年の目標及び内容 [第1学年及び第2学年] 2内容

(9) 自分自身の成長を振り返り、多くの人々の支えにより自分が大きくなったこと、自分でできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かり、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちをもつとともに、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活することができるようにする。

6 実践に向けての課題意識

自分自身の成長を振り返る際は、自分の主観的な見方で振り返ることが多かった。しかし、主観的な見方だけでなく、友達からの客観的な見方を知ること、自分自身への成長への気づきの質をさらに高めることができないかと考えた。

7 実践の概要

◎自分の成長をコマにした双六作りをすることで、自分自身の成長について気づきの質をより高められるようにした。

1、双六の工夫

①成長すごろく

- ・自分自身の成長を、記録をもとに振り返るようにした。
- ・1つの成長を、1つのマスに表現した。

②ゆめすごろく

- ・これから自分が成長していきたいこと、なりたい自分を考えた。
- ・1つのゆめを、1つのマスに表現した。

※①と②の双六はつなげることで自分のこれまでと、これからの1つのすごろくとしてつながるようにした。

2、関わりの工夫

- ・数ある成長のマスの中から各自が大切な10個の成長のマスを選んだ。
- ・友だちからのオススメのマスをもろうことで、自分の成長を客観的にとらえられる機会を作った。
- ・オススメのマスと自分の10個のマス比べ、新たに自分の成長をとらえ直した。

8 成果と課題

成果

- ・友だちからのオススメのマスをもろうことで、自分の成長に関する友達からの見方を知り、自分の成長への気づきの質を高めることができた。
- ・成長すごろくとゆめすごろくを作ることで自分自身の成長に自信をもつとともに、今後の成長への期待を膨らませることができた。

課題

- ・学年末に自分の成長を振り返るためには、年間を通して、活用できる記録を残していく必要があること。
- ・児童が互いの成長に気づき、互いの成長を認め合うためには、年度当初から見通しをもって学級を運営していく必要があるということ。

9 予想される協議の柱

- ・自分の成長に気づき、その気づきの質を高めるための工夫について。
- ・子どもが繰り返し自己肯定感をもてるような取組にはどのようなものがあるか。